

平成 22 年 3 月 5 日

南砺市長殿

松木自治会
会長 杉本 武



要 望 書

当地区の振興発展に係る下記事業の採択や促進について、地区住民の長年の要望でありますので、格段のご高配を賜りますようお願いいたします。

記

1. 市道について

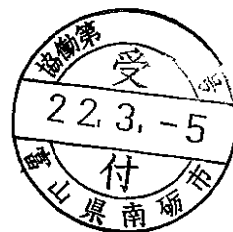
1) 市道の融雪装置用井戸改良の促進について

市道石黒北山田線、松木地内の融雪用井戸の水位が低下しており、融雪に活用できない状況にあります。平成 21 年度に開催された市長と語る会において、口頭でお願いし、水位調査等も実施頂きました。

今般さらに本件を促進していただき、融雪装置に活用できるように、要望致します。

※ 添付資料として平成 22 年 1 月 20 日開催された、市長と語る会の資料を添付します。

以上



昨年の石黒地区の地域づくり談議から (主な協議事項を抜粋)

①主要地方道福光福岡線の早期整備を

・同路線に未改良区間については、毎年重点要望として、県にあげておりますが、現在は安居地内の交差点改良に係る部分のみの着手です。引き続き、石黒地内も強く要望してまいります。

②市道石黒北山田線の消雪井戸について

・歩道設置した際に、農業用の井戸を利用して歩道の消雪を行ったものです。水量の調査を行いました。十分な水量確保には新たな井戸を掘ることで、検討しております。

31

②金婚式の実費負担の無料化を

・金婚式につきましては、関係機関等で十分協議をいただきまして、公費による開催は21年度をもって終了させていただくことになりました。ご理解をお願い致します。

③保育園統合は地域のことを考えて、よりよい形で。

・福光地域の保育園統合問題につきましては、地域審議会から正式に3園でという答申を受けております。建設場所や年度について、今後、地元の皆様と十分協議を重ねて整備してまいります。敬老会やイベントへの園児に参加等につきましても、よりよい形を協議してまいります。

32

④婦人会への加入者が減っている。イベントなどへは婦人会以外の方にも参加していただきたい

・南砺市全体でも、婦人会への加入者が減少しており、その存続が危ぶまれる状況です。ただし、地域の婦人が少なくなった訳ではありません。
・この問題は、婦人会だけの問題とせず、自治会や集落、そして自治振興会全体の問題と捉えていただき、今後どうしていくことが良いのか、婦人層の活動をどうサポートするのか、新しい組織が必要なのか等々、皆さんで協議していただきたいと考えております。そうすることが、地域づくりです。

33

さあ、「地域づくり談議」です。

地域づくりの担い手は、ここにお集りの市民の皆さんです。 要望・陳情だけでなく、

安心して住みよい地域づくりへのご提案
 南砺市のまちづくりへのご提案
 市政全般にわたるご提言

とことん対話して、方向性を話し合いましょう！

34

④少子化対策(スクールバス)

・要望の強かった福野地域で、2.0km以上でスクールバスを利用できる実証実験を、今年の冬から実施したいと考えています。
・10月17日に、「子育てタウンミーティング教育編」を開催した。今後も関係者と十分協議。
・2.0km、2.5kmの境界についても、同じ町内、集落なら、バス停まで集合すれば利用できることも考えております。
・どこでも、2kmは歩いていただくことにすれば、スクールバスの台数を増やさず対応できること可能か。併せて考えていただきたい。

35

⑤少子化対策(放課後児童クラブの充実)

・夏休み、冬休み等については、今年度から朝8:00～夕6:00までとし、開館時間を1時間早めました。
・今後、夏休み等は、終了時間を6時半または、7:00まで延長できないか検討しております。

36